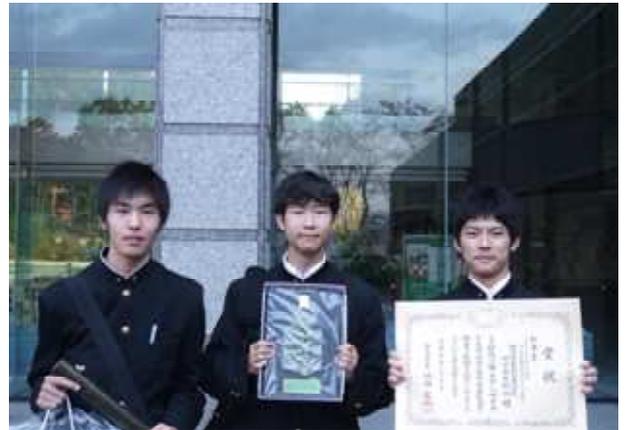


<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2>

科学部生物班 学生科学賞で最優秀賞

10月23日、栃木県総合教育センターにて、第58回日本学生科学賞栃木県展覧会の表彰式が行われ、科学部生物班の研究「プラナリアの遺伝子解析（分子系統樹の作成とPCRによる比較）」が最優秀賞・県知事賞を受賞しました。

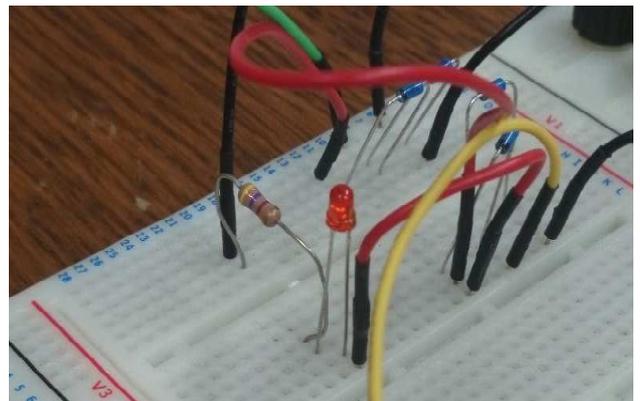
3年生の3人が代表として出席し、賞状の授与後、研究の発表を行いました。



日本科学未来館（サイエンスアゴラ）研修

11月8日（土）第一学年希望者34名

昨年度に引き続き「最先端技術の中に潜むハイテク技術を調査し興味関心を高める」「科学技術を活用してよりよい社会を実現するための方策を考える」ことを研修目的とし実施しました。企業、大学、高校等の出展（およそ200件企画）の中から、各自がいくつかのテーマを選択し体験や見学をしました。



生徒感想

- ・たくさんの科学技術を見てこれからの将来にとっても役立つと実感できた。また、見るだけの展示だけでなく自分で体感できる展示もあって今まで以上に科学について興味をもつことができた。このような機会があればまた参加したい。
- ・人間型アンドロイド、カード型のプロジェクターに驚いた。
- ・最先端のロボットや宇宙について知れた。



- ・興味をもって聞くことができた。最新の技術などを聞いてすごいと思った。放射線で人間は一日中傷ついており、クーという物質が治してくれていることを聞いて、人間の生命のすごさと、それを人工的に作ることはできるのかを疑問にもった。医学について興味をもてた。
- ・普段、これまでは気がつかないようなところの科学やその技術を知ることができた。進路についてよく考える機会になった。

両崖山自然観察研修

11月15日土曜補習の午後、本校生1～3年生14名が、本校西側に位置する両崖山に登り自然観察研修を行いました。このSSH事業では、両崖山散策を通して、動植物の種類や生態、地形の変化等を含む観察実習を行い、自然に対する興味・関心を高め、今後の継続的な環境教育に役立てていくことをねらいとしています。

当日は、佐野市在住の「モリ田守」代表、谷雅人先生をお迎えし、最初に講義（“広い視野”で物事を考え、“現場”で行動する、等の基本的な考えなど・・）、その後両崖山に登り、特に植物の生態系や観察の方法、測量機器の使い方等、実際の現場で多くのことを学びました。



生徒感想

- ・両崖山には部活で何回も行ったことがありますが、今日は違う目線で山へ行けて楽しかった。
- ・山を久しぶりに歩けて楽しかったです。
- ・今回の研修で、両崖山の植生の詳しい様子を観察できてとてもよかった。
- ・生えている木の種類が山の標高でどんどん変わっていることに驚かされた。
- ・何気なく見ていた森の中で様々な変化を見ることができ、山歩きが楽しくなると思った。



第一学年つくば研修

平成26年7月17日（木）に科学技術の発達と日常生活との関わりについて興味・関心を高める目的のもと第一学年でつくば研修を行いました。生徒達は各館の最先端の技術や展示に興味を持ち、目を輝かせて見学しており、自ら調べることのきっかけとなる何かを掴んだように見えました。

【見学施設】 筑波大学・サイエンススクウェアつくば・JAXA・地図と測量の科学館

生徒の感想

- ・様々な施設を見学することができ、学習に対するモチベーションが上がった。
- ・筑波大学に実際に行ったことにより、自分の将来や理数系への関心が高まった。
- ・JAXAに展示されていた実物大の人工衛星がすごかった。
- ・宇宙と科学について興味をもてた。
- ・自分の将来について真剣に考えることができた。
- ・自分のやりたいことを見つけ出せそうだった。
- ・もっと質問ができれば良かった。
- ・最先端の科学技術を見学することができた。

